

科目	学習内容
<p>・国語総合</p>	<p>・現代文 ダブルクリア 第7～9回 (P14～P19) をやっておくこと。 教科書『挑戦』 P12～P17 を読んで、<u>自分が高校三年間の中で、「挑戦」してみたいことを400字程度で書く。</u>用紙は、原稿用紙、レポート用紙、ノート等いずれでも構わないが、後日提出できるものとする。</p> <p>・古典 「kokugosogo_koten_0427.pdf」ファイルを見て問題を解く。 ※ プリンタを持っている人は、印刷して解答欄に答えを書く。 ※ プリンタを持っていない人は、答えをノートに書く。</p>
<p>・数学 I</p> <p>・数学 A</p>	<p>・パラレルノート P. 16 (例6の(7)以外)、17、18 (問題番号34、35)</p> <p>・パラレルノート P10～15、18～21</p> <p>※数学 I、数学 A ともに解答はあっていれば○、間違っていれば丁寧に解答を写してください。提出日は休校明け最初の授業です。</p> <p>※青チャートの解説動画が無料で見られます。 手順：LINE 公式アカウントで「文部科学省」を検索 →「文部科学省 子供の学び応援」 →「高校生」→「共通教科・科目」→「数学」 へ進んでください。 →「青チャート解説動画(I, A, II, B, III)…」 →「青チャート解説動画(I, A, II, B, III)」 → 科目名の「動画を見る」</p> <p>LINE 以外にも、文部科学省のホームページにリンクが貼ってあります。</p>
<p>・生物基礎</p> <p>・化学基礎</p>	<p>・NHK 高校講座「生物基礎」を視聴し、内容を予習する。 教科書の該当ページを参考にする。 〈回数：放送日時・教科書〉 第3回：4月28日(火) 14:40～15:00・教p. 36～37 第4回：5月 5日(火) 14:40～15:00・教p. 38～41 第5回：5月12日(火) 14:40～15:00・教p. 42～45 または、スマホなどで「NHK 高校講座 ライブラリー」と検索し、生物基礎の第1回～第6回まで視聴してみよう。</p> <p>・NHK 高校講座「化学基礎」を視聴し、内容を予習する。 教科書の該当ページを参考にする。 〈回数：放送日時・教科書〉 第3回：4月29日(水) 14:00～14:20・教p. 29～31 第4回：5月 6日(水) 14:00～14:20・教p. 24～25 または、スマホなどで「NHK 高校講座 ライブラリー」と検索し、化学基礎の第1回～第6回まで視聴してみよう。</p>

科目	学習内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 現代社会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書 p. 14～p. 17 の本文を、ルーズリーフなどに写すこと（図や、らん外の説明などは写さなくてもよいです）。授業が始まったら、提出してもらいます。
<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニケーション英語 I α ・ コミュニケーション英語 I β 	<ul style="list-style-type: none"> ・ All Aboard のワークブック Lesson1(14～19ページ)を予習する。直接ワークに書き込んでよい。 <ul style="list-style-type: none"> ・ コーパス STAGE1 Lesson 5～8 の単語を覚えておく * 「NHK 高校講座 コミュニケーション英語 I」で検索すると、同じ教科書を使ったコミュニケーション英語 I の授業を見ることができます。 ・ Willing 基本の英語 Lesson 3～4 の予習をしておく。直接ワークに書き込んでよい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 保健 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保健体育ノート p 15、p 16 の問題を解く。 (教科書 p 38～41 を参考にすること)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭基礎 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料集「生活ハンドブック」 p 4～7 を読む。 p 4 「夢をかなえる自分をつくるには？」の空欄も書き込む。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報の科学 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書 P 10～13 を読み、学習ノート P 4～5 を解いて学習する。パーフェクトガイド情報 P 4～17 を見て、パソコンがある人は操作し、ない場合は見ておいてください。 見返し P 1～2 を見て、キーボードの配列をできる限り覚えておいてください。(4/20 の指示の継続)